



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユニカフェ

コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 拓治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長

(氏名) 長縄 明彦

TEL 03-5400-5444

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	14,299	—	286	—	256	—	246	—
23年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 273百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	17.80	—
23年3月期第3四半期	—	—

当社は、平成23年3月期より決算期を毎年9月30日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成24年3月期第3四半期(4月から12月まで)と比較対象となる平成23年3月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,156	6,060	46.1
23年3月期	12,477	5,787	46.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,060百万円 23年3月期 5,787百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	—	350	—	300	—	280	—	20.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成23年3月期は、決算期変更により6ヶ月決算となっておりますので、平成24年3月期の連結業績予想の対前期増減率については、記載しておりません。

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	13,869,200 株	23年3月期	13,869,200 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	25,680 株	23年3月期	25,450 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	13,843,664 株	23年3月期3Q	— 株

当社は、平成23年3月期より決算期を毎年9月30日から毎年3月31日に変更しておりますので、期中平均株式数(四半期累計)の平成23年3月期3Qについては記載しておりません。

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際業績等に様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年12月31日までの9ヶ月間)における当社グループを取り巻く環境は、東日本大震災の影響により停滞していた経済活動に回復傾向が見られたものの、欧州債務危機による金融市場の動揺や米国経済の景気回復懸念等に伴う円高基調など、金融情勢は不安定さを増し、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、レギュラーコーヒー業界につきましても、同業各社が激しい競争環境の下で消耗戦を繰り広げている状況が長期間にわたって続いており、景気の先行きに対する不透明感から、消費者の消費志向も節約型・低価格志向型が定着しております。

さらに当社の業績に多大な影響を及ぼすコーヒー生豆相場につきましては、平成22年4月には1ポンド当たり130セント台であったものが、平成23年4月は1ポンド当たり259.90セントと約2倍の水準で始まり、その後も上昇の一途をたどり、平成23年5月3日には1ポンド当たり304.90セントの高値を付け、期初から約1ヶ月で1ポンド当たり45.0セント(17%)の上昇となりました。その後、6月に入って落ち着きを取り戻したものの、9月上旬には再び300セントに急迫しました。10月は、223.45セントで始まり、12月末で226.85セントと、依然として前年との比較では非常に高い水準での推移となっており、近年にない厳しい環境に直面しております。

このような経営環境の下、当社グループは平成22年度からの3年間を対象とする「事業再生計画」の2年目にあたり、「コーヒーをコアに人と環境にやさしい企業を目指す」の企業理念の下、事業再生に向けた具体策として「選択と集中」「シナジー効果の実現」を基本方針とし、事業基盤の強化と企業価値向上に向けた取り組みを進めております。

「選択と集中」につきましては、営業資源を「コーヒー関連事業」に集中し、営業体制・製品開発体制の強化と周辺事業からの撤退を進めており、「コーヒー関連事業」以外の事業は、連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業である「パルプモールド事業」のみとしております。

「シナジー効果の実現」につきましては、神奈川総合工場を戦略基地とした生産工程全般の効率化を進めるとともに、管理体制の一層の強化に努めております。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

#### ① 「コーヒー関連事業」

「コーヒー関連事業」につきましては、国内において主力の工業用コーヒーの他、業務用コーヒー、家庭用コーヒーの分野では、OEM製品、NB・PB製品の販売に注力し、新規顧客の獲得と既存取引先の深耕により、コーヒー製品の販売数量の拡大に努めました。しかしながら、第3四半期連結会計期間において、業務用コーヒー、家庭用コーヒーについては、主要取引先からの受注が好調に推移いたしましたものの、主力の工業用コーヒーが伸び悩んだことから、販売数量は前年を下回る結果となりました。一方で販売価格につきましては、原料費上昇に見合った価格転嫁を実施しているものの、販売数量減少による影響から利益額の低下を余議なくされ、当第3四半期連結累計期間の売上高は141億71百万円、その営業利益は2億77百万円となりました。

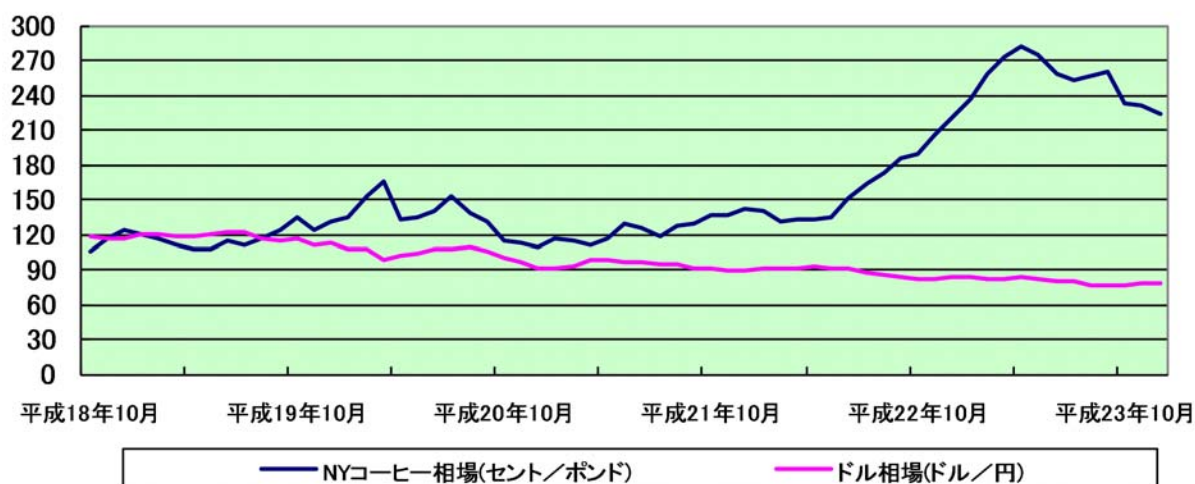
#### ② 「パルプモールド事業」

「パルプモールド事業」につきましては、連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業であり、当第3四半期連結累計期間の売上高は、主要取引先の売上数量の減少により1億27百万円、その営業利益は、人件費の上昇及び設備投資を行ったため9百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、142億99百万円、営業利益は2億86百万円、経常利益は2億56百万円、四半期純利益は2億46百万円となりました。

なお、前連結会計年度の決算期変更により前第3四半期連結財務諸表を作成しておりません。これに伴い前年同期比については、記載しておりません。

<参考資料> 最近5年間のニューヨーク コーヒー定期市場(期近場の終値)と為替相場  
(単位 : セント、円)



(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比6億79百万円増加し、131億56百万円となりました。増減の内訳は、流動資産が8億22百万円増加いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が77百万円減少しましたが、現金及び預金が7億80百万円、原材料及び貯蔵品が99百万円それぞれ増加したことによります。また、固定資産が1億43百万円減少いたしました。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比4億5百万円増加し、70億95百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が4億16百万円増加いたしました。その主な要因は、短期借入金7億40百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が12億69百万円増加したことによります。また、固定負債が10百万円減少いたしました。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比2億73百万円増加し、60億60百万円となりました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は46.1%となり、前連結会計年度末比0.3ポイント減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成23年11月11日公表の「平成24年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,418,680	2,199,026
受取手形及び売掛金	4,648,840	4,571,136
商品及び製品	143,602	215,429
仕掛品	57,389	13,029
原材料及び貯蔵品	302,388	402,081
繰延税金資産	115,384	110,631
その他	67,630	64,968
貸倒引当金	△694	△682
流動資産合計	6,753,221	7,575,623
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,859,019	3,858,678
減価償却累計額	△1,229,474	△1,314,605
減損損失累計額	△145,526	△142,566
建物及び構築物(純額)	2,484,018	2,401,507
機械装置及び運搬具	3,128,729	3,182,019
減価償却累計額	△2,568,883	△2,637,340
減損損失累計額	△177,382	△173,774
機械装置及び運搬具(純額)	382,463	370,904
土地	1,639,318	1,639,318
建設仮勘定	3,323	1,031
その他	231,050	231,196
減価償却累計額	△171,793	△185,440
減損損失累計額	△2,210	△2,183
その他(純額)	57,046	43,572
有形固定資産合計	4,566,170	4,456,333
無形固定資産		
ソフトウェア	—	3,047
その他	79,523	76,269
無形固定資産合計	79,523	79,317
投資その他の資産		
投資有価証券	659,391	642,652
破産更生債権等	4,101,039	4,070,406
その他	69,434	69,183
貸倒引当金	△3,751,411	△3,737,091
投資その他の資産合計	1,078,455	1,045,151
固定資産合計	5,724,149	5,580,802
資産合計	12,477,371	13,156,426

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,997,256	5,266,388
短期借入金	2,200,000	1,460,000
未払法人税等	8,809	8,734
賞与引当金	51,904	23,714
その他	351,774	267,580
流動負債合計	6,609,745	7,026,416
固定負債		
負ののれん	53,954	33,721
その他	26,192	35,727
固定負債合計	80,146	69,448
負債合計	6,689,891	7,095,865
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,216,500	4,216,500
資本剰余金	1,020,799	1,020,799
利益剰余金	710,781	957,247
自己株式	△38,680	△38,761
株主資本合計	5,909,400	6,155,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58,838	△26,343
為替換算調整勘定	△63,082	△68,880
その他の包括利益累計額合計	△121,920	△95,224
純資産合計	5,787,479	6,060,561
負債純資産合計	12,477,371	13,156,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	14,299,082
売上原価	12,889,999
売上総利益	1,409,083
販売費及び一般管理費	1,122,311
営業利益	286,772
営業外収益	
受取利息	1,885
受取配当金	2,532
負ののれん償却額	20,232
受取家賃	19,253
貸倒引当金戻入額	14,319
その他	6,456
営業外収益合計	64,680
営業外費用	
支払利息	5,785
不動産賃貸原価	46,002
投資事業組合運用損	40,519
その他	2,179
営業外費用合計	94,486
経常利益	256,965
特別損失	
固定資産除却損	46
特別損失合計	46
税金等調整前四半期純利益	256,918
法人税、住民税及び事業税	5,700
法人税等調整額	4,752
法人税等合計	10,452
少数株主損益調整前四半期純利益	246,466
四半期純利益	246,466



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	246,466
その他の包括利益	
其他有価証券評価差額金	32,494
為替換算調整勘定	△5,798
その他の包括利益合計	26,696
四半期包括利益	273,162
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	273,162
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。